

第 9 回

熊本県議会

決算特別委員会会議記録

令和元年11月25日

(平成30年度決算)

(決算の認否・報告案)

開 会 中

場所 全 員 協 議 会 室

第 9 回 熊本県議会 決算特別委員会会議記録

令和元年11月25日（月曜日）

午前10時18分開議

午前10時25分閉会

本日の会議に付した事件

- 1 平成30年度一般会計、各特別会計、病院事業会計及び企業局3事業会計の決算認定等について

議案第25号 平成30年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第26号 平成30年度熊本県中小企業振興資金特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第27号 平成30年度熊本県母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第28号 平成30年度熊本県収入証紙特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第29号 平成30年度熊本県立高等学校実習資金特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第30号 平成30年度熊本県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第31号 平成30年度熊本県臨海工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第32号 平成30年度熊本県用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第33号 平成30年度熊本県育英資金等貸与特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第34号 平成30年度熊本県林業改善資金特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第35号 平成30年度熊本県沿岸漁

業改善資金特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第36号 平成30年度熊本市町村振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第37号 平成30年度熊本県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第38号 平成30年度熊本県高度技術研究開発基盤整備事業等特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第39号 平成30年度熊本県のチッソ株式会社に対する貸付けに係る県債償還等特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第40号 平成30年度熊本県公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第41号 平成30年度熊本県国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第42号 平成30年度熊本県病院事業会計決算の認定について

議案第43号 平成30年度熊本県電気事業会計決算の認定について

議案第44号 平成30年度熊本県工業用水道事業会計決算の認定について

議案第45号 平成30年度熊本県有料駐車場事業会計利益の処分及び決算の認定について

- 2 決算特別委員長報告について

出席委員(13人)

委員長 溝口幸治

副委員長 内野幸喜

委員 城下広作

委員 吉永和世

委員 西 聖一

委員 山口 裕
 委員 増 永 慎一郎
 委員 濱 田 大 造
 委員 橋 口 海 平
 委員 楠 本 千 秋
 委員 岩 本 浩 治
 委員 末 松 直 洋
 委員 吉 田 孝 平

欠席委員(なし)

委員外議員(なし)

説明のため出席した者

知事公室

公室長 白 石 伸 一
 秘書グループ課長 府 高 隆

総務部

部長 山 本 倫 彦
 首席審議員兼人事課長 小 原 雅 之
 財政課長 間 宮 将 大

企画振興部

部長 山 川 清 徳
 企画課長 浦 田 隆 治

健康福祉部

部長 渡 辺 克 淑
 健康福祉政策課長 下 山 薫

環境生活部

部長 田 中 義 人
 首席審議員
 兼環境政策課長 横 尾 徹 也

商工観光労働部

部長 磯 田 淳

総括審議員兼政策審議監

兼商工政策課長 藤 井 一 恵

農林水産部

部長 福 島 誠 治
 首席審議員
 兼農林水産政策課長 渡 邊 泰 浩

土木部

部長 宮 部 静 夫
 監理課長 野 崎 真 司

国際スポーツ大会推進部

部長 寺 野 慎 吾

国際スポーツ

大会推進課長 坂 本 久 敏

出納局

会計管理者兼出納局長 瀬 戸 浩 一

企業局

局長 岡 田 浩

総務経営課長 永 松 浩 史

病院局

病院事業管理者 吉 田 勝 也

総務経営課長 緒 方 克 治

教育委員会

教育長 古 閑 陽 一

教育政策課長 上 塚 恭 司

警察本部

本部長 小 山 巖

参事官兼会計課長 荒 木 伸 一

人事委員会事務局

局長

兼労働委員会事務局長 本 田 充 郎

総務課長 伊津野 裕 昭

労働委員会事務局

審査調整課長 中 島 洋 二

議会事務局

局長 吉 永 明 彦

次長兼総務課長 横 井 淳 一

出納局職員出席者

会計課長 村 上 勲

監査委員・同事務局職員出席者

監査委員 濱 田 義 之

局長心得 松 永 正 伸

監査監 石 川 修

事務局職員出席者

議事課主幹 岡 部 康 夫

議事課主幹 山 本 さおり

午前10時18分開議

○溝口幸治委員長 それでは、ただいまから第9回決算特別委員会を開会いたします。

本日は、本委員会に付託されました各決算関係議案の採決と閉会日に行う委員長報告について御審議をお願いいたします。

早速議案の採決に入りますが、企業局関係議案のうち、議案第45号については、決算認定とあわせて、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づく利益の処分について議決を求める内容となっておりますので、そのほかの議案と区分してお諮りいたします。

それではまず、議案第25号から第44号まで一括して採決したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 御異議なしと認め、一括して採決いたします。

議案第25号から第44号まで、原案のとおり認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第25号から第44号までは、原案のとおり認定することに決定いたしました。

次に、議案第45号について採決いたします。

議案第45号について、原案のとおり可決及び認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第45号は、原案のとおり可決及び認定することに決定いたしました。

次に、委員長報告についてお諮りいたします。

ただいまから委員長報告(案)を配付させます。

（資料配付）

○溝口幸治委員長 まず、章立てにつきましては、前回の委員会でお諮りしたとおりでございます。

「第1 審査方針」は、第2回委員会で御了承いただいた内容を記載しております。

また、「第2 決算の概要」では、各会計の決算概要を簡単に記載しております。

「第3 歳入確保と予算執行」、「第4 施策推進上改善または検討を要する事項等」については、前回の委員会で御了承いただいた内容を記載しております。

「第5 結論」は、本日の採決結果に沿った内容となります。

内容につきましては、担当書記から、前回の第8回委員会から変更になった部分のみを説明することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 それでは、説明してください。

○岡部議事課主幹 それでは、変更の部分の説明をさせていただきます。

変更箇所は1カ所になります。9ページをおあげください。

共通1の部分の4行目で二重取り消し線を入れておりますが、「限られた予算で、」を削除しております。

共通の全文を読ませさせていただきます。

【共通】

- 1 有害鳥獣の捕獲、自然公園の施設整備等複数の部が所管する業務について、観光や農業等、関係各部・各課とさらに庁内の連携を図りながら、総合的な対策を全庁的に行うこと。（環境生活部、農林水産部、商工観光労働部）
以上です。

○溝口幸治委員長 以上のように変更しました。委員長報告は、この案のとおり行うこととしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 それでは、そのように取り計らいます。

なお、軽微な修正等の場合は、一任していただいでよろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○溝口幸治委員長 これでは本委員会の審議は全て終了いたしました。

ここで、執行部を代表して、瀬戸会計管理者に御挨拶をお願いいたします。

○瀬戸会計管理者 執行部を代表いたしまして、一言お礼を申し上げます。

平成30年度決算の認定につきましては、9月定例会に議案を提出申し上げて以来、本委員会におきまして、溝口委員長、内野副委員長を初め委員の皆様方に熱心な御審議をいただきました。

9回にわたる御審議の上、本日、一般会計、特別会計及び企業局と病院局の企業会計の決算等につきまして、可決及び認定との御決定をいただきました。まことにありがとうございます。

委員長報告の歳入の確保と予算の執行では、収入未済の解消につきまして、貴重な自主財源の確保と県民負担の公平、公正の維持の観点から、費用対効果も踏まえ、効率的な徴収の促進に取り組むようにとの御指摘をいただきました。

また、予算の執行について、限られた財源をより効果的に活用するためにも、現場の状況を的確に把握し、さらに工夫を重ねるようにとの御指摘もいただきました。

施策推進上改善または検討を要する事項等におきましては、共通事項として1項目、各部局ごとに11項目の計12項目につきまして御指摘をいただいたところでございます。

私ども執行部といたしましては、これらの御指摘、さらには各部局の審議の過程で御指導をいただきました事項に十分留意いたしまして、適切な予算の執行を図るとともに、一層の財政健全化、財源確保に努めてまいり所存でございます。

委員の皆様方におかれましては、今後ともよろしく御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

まことにありがとうございました。

○溝口幸治委員長 それでは、閉会に当たり、私からも挨拶をさせていただきます。

本日まで、9回にわたり委員会を開催させていただきました。この間、内野副委員長を初め委員の皆様方には、熱心に御議論をいただきまして、本当にありがとうございます。心から感謝を申し上げます。

また、執行部におきましても、お忙しい中に、懇切丁寧に説明をいただき、中身の濃い議論ができたというふうに思います。厚く御礼を申し上げます。

議論の中でもありましたとおり、しっかりと財政健全化に向けた取り組みに、執行部の方もやられておりますが、今世界的にも景気がどうなるのか、オリンピック後の日本がどうなるのか、そして我々がそれぞれ住む地方自治体の財政は非常に厳しい状況を迎えております。こういったものを考えたときに、決して油断することなく、緊張感をもって財政運営にあたっていただかねばならないということは皆さん方も御承知のとおりだと思います。執行部と議会と力を合わせるところは力を合わせながら、そして我々議会は厳しい目で執行部をチェックをしながら、よりよい県民の生活向上のために頑張っていきたいとそう思うところでもあります。

最後になりますが、寒くなりますので、委員の皆さん方、そして執行部の皆さん方、体にはお気をつけて今後もお過ごしいただきたいと思います。本当にありがとうございました。

これをもって第9回決算特別委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午前10時25分閉会

熊本県議会委員会条例第29条の規定により
ここに署名する
決算特別委員会委員長